

問 24 市民活動をするうえで必要な情報発信について、市のホームページやボランティアセンターに望むこと、意見がありましたら、ご自由にお書きください。

【ボランティアセンターに望むこと】

* ボランティアセンターは、市民が希望している事、心配している事等を把握する。それに合わせた企画を行い、市民活動を作っていくことが必要。

* 今後とも、市民のため又ボランティア活動の推進にご尽力をお願いしたい

* ボランティアセンターはスタッフが、人のアイディアもどんどん取り入れて積極的に活動しているように思えます。少ない予算でがんばっていることに感謝の気持ちです。

* 不定期的な奉仕活動を行っており、頻繁なセンターの活用をさせて頂いているとは言えない状況にありますが、その都度ご丁寧な、ご対応を頂き有難く思っております。

* 無料でお借りできることは本当にありがたいです。

* 駐車場が狭い、センター利用者が重なった場合はセンターの近くに第2駐車場を借りられたらと思います。高齢者運転のため出入りに余裕がほしいです。

* ボランティアセンターがあるおかげで非常に助かっています。会議や打ち合わせも気軽にできることで会の運営がスムーズになっています。これからも積極的に活用させていただきたいと思います。

* 木曜日以外の夜も使えると良い。職員は不在でも使えるようにしてほしい。

* 今のボランティアセンターの機能、体制の充実。「市民活動サポートセンター」のような内容。拠点は1ヶ所の方が利用するにも情報交換や交流活動もやりやすく効率も良いと思います。

* ボランティアセンターでは講座等はよくやっていると思う。ただし、公民館の活動とは異なる働きかけがほしい。参加してくれた人を必ず繋げる、又は、同じような活動を望んでいる人たちが新しい活動を生み出すようなコーディネートが必要。

* 幅広い視点で、ボランティア活動・市民活動を積極的に推進していく必要があると思います。これからは「ボランティア・市民活動サポートセンター」と改称し、今あるボランティアセンターをより充実した施設になってほしいと考えています。

【行政に望むこと】

*** 社協のように毎年補助金を出してほしい。**物品等を購入だけでは交通費が大部分を占めるボランティアではやっていけません。**実態に合った補助金を望みます。**

*** 市がもっと積極的に、ボランティアセンターが市民活動、ボランティア活動を支援できる体制にしてほしい。**予算の裏付けがなければ、ボランティアセンターの内容を充実させることができない。(運営体制、講座など)新しいボランティア団体、市民活動団体が作れるような講座の充実(内容・回数)その後、その団体、グループが軌道にのって、一人立ちして活動できるようになるまでのフォローがきちんとできるような体制にしてほしい。団体グループの事務局として動いてもらい、それを引き継いでいければ活動がもっとスムーズにできると思う。

*** 市の施設利用について非常に不公平だとの感じを抱いている。**頑張っているボランティアがいる一方で、スペースが独占利用されている。なぜ一般に公開せずに、一人二人にのみ利用させているのか。学習を進めたり、話し合いをしたり、資料を調べたりする場として開放するべきだ。また研究などをしてきた人たちの知識や意見も生かすべきだ。**自発的に生まれた活動に、活動するためのスペースを提供するのが、市側ができる最大の援助だと思う。**

*** 地域包括支援センター、社会福祉協議会等 市担当職員との連携が必要と考える**

*** ボラセンのコーディネート機能の強化。**

*** パートナーシップ構築は必要だが、例えば行政から職員が加わった時の職員の権限が不明であったり、職員自身どんな立場でそこにいるのか迷いの中にあったら意味がない。パートナーシップの本質をしっかりお互いに認識しあう必要がある。**

*** 市民にやる気を持続させる為にも、地域には目立たず、それでも豊かに活動している団体は多い。行政はアンテナ高く、そうしたところにも目を向けてほしい。**

*** 活動拠点のより充実を(バリアフリーで誰もが入りやすい、市民との協働、市民主体の高い運営委員会による運営を)**

【行政・ボランティアセンターに望むこと】

*** 地域に出ていき、市民の希望を把握する**

*** せめて1年に1回はボランティアコーディネーターの勉強会に参加できるようにしてほしいです。参加することで多くの気づきがあるでしょう。気づきがないと問題点にも気づかないし、反省も対処もできない。**

*** 今、小諸は、まちづくり学習会、小諸市コミュニティ機能再生支援等、市民と一緒に市民を巻き込んで頑張っていきましょう。**

*** 市民の意見の大切さですね。と言う事は、意見を意見としていうことができないのかな？おかしいですね。このアンケート調査を読み考えました。本当にボランティアのことわかっているのかな？とね。**

*** 映画の観賞会を趣味で毎月行っている訳ではありません。そこには小諸市がちゃんと入っています。そこには「人」がいたからです。知らないことを知らなかった人に知らせる努力が足りません。**

*** 必要に迫られていないので、HPやボランティアセンターの存在を知らない方が多いと思う。何となく堅く敷居の高さは感じる。実際はそんなことないと思うけど、興味を持つまでに至らないのかもしれないかもしれません。奇抜なアイデア、自由な発想で、普通の市民がふりむくような、行政であってほしい。自分が小諸で活動するようになり、地元の人たちと交流し、ガンバっている若者たちと話すことで、初めて小諸っていい所だと感じています。**

【活動への働きかけ】

*** 今後の問題としては、55～60代の方々（特に男性）に対する『誘導的な講習会や講座』が現在よりも更に必要になるのではないのでしょうか。5・6年後に「定年後、ボランティアが俺の生き甲斐になってしまったよ」と云ってもらえるようになったら 本当に素晴らしいことだと思っています。**

*** 企画に参加した人たちが活動に参加できるような働きかけ。**

*** 積極的に各団体に参加を呼びかける。関係すると思われる団体への呼び掛け。**

【助成金について】

* 私たちは、補助金で両コース受け取ることができた団体です。こうした活動を是非発表させてください。知らない市民が多いと思います。補助金をいただいたが解散した団体もあると聞きます。こうしてがんばって活動している所ほど、きちんとした補助金が必要ではないでしょうか。

* 不特定の市民に助成金を提供するのも大切ですが、やりたい(習いたい)子どものために助成してほしい。

【情報の出し方、提案】

* 終わったイベントではなく、発刊日から1年ぐらい先までの情報がほしい。

* SNSを利用したリアルな情報発信をしてみてもどうでしょうか？

* 情報は一度発信したら終わりではなく、見逃してしまう場合もあるので、何度も発信してほしい。

* 活動をしている会が情報を発信していく。

* 常日頃から情報には敏感でありたいと思っている。新情報やボランティアの要請等入手して、本団体の活動に生かしていきたい。

【ホームページについての意見】

* 知りたい情報にたどりつくまでが時間がかかる。ワンクリックで知りたいページにとべるとありがたい。

* ホームページを見て情報を得た方が有利、お得な部分をアピールしてほしい。

* 関連キーワードで検索が可能になるよう、アクセスしやすさに努めて欲しいです。図式、絵、イラスト、写真を多用して欲しいです。

* 市のホームページ、従来見たい情報が見つかったが、最近は検索窓口も増え随分見やすくなりました。一層の取り組みをお願いします。

* 他の市町村の情報発信と比較しても「遜色ない」と受け止めています。ホームページの内容も理解しやすいですし、デザインも良いと思っています。またボランティアセンターさんの対応も素早くて親切で、感謝いたしております。

*これから毎週 どう変化があるか見てみる！ホームページを見る市民が少ない。

*ホームページの情報発信はすばらしいが、見ていて「自分も参加してみたい」「自分でも出来るのでは」といった気持ちにならないのは何故か。「ことば」が事務的。箇条書きの羅列。工夫がほしい。誰でも気軽に遊びに、情報を求めて行かれる呼びかけがほしい。センター及び職員が「事務とりつぎ役」に終始するのではなく、自ら企画し、汗を流し、「何でも引き受けます」的積極性がほしい。

【ホームページに載せてほしい内容】

*「佐久市ホームページ」のような「団体情報」を載せてほしい。

*常に最新の情報発信をお願いします。

*文化財等文化遺産の情報発信と観光情報をリアルタイムに

*公・私施設を問わず、催事等の発信。（市外からの誘客）

*活動に関心のある方、一緒に勉強したい人がいたら、市・ホームページ等で宣伝して頂きたいと思います。

【その他意見】

*市民会議でも、小諸市プラザなどをよく見て、団体活動の情報を得てほしい。反応してほしい。

*石巻市と女川町へ行ってきました。向こうでがんばっている全国から集まったボランティアさんたちの応援に行ってきました。「もういいよ。これからは人間らしく生きようね」そんなメッセージが届けられたと思いました。協力するって思い荷物を助け合って持つことだけではなくて、感動を分けることってわかりました。それを市民に知らせたいですね。

*私たちの活動の中には、隣近所、地域で十分に負うことの可能なことが多々あります。昔に築かれていたであろう、地域社会の充実が求められています。声を発し易い環境、声を受け止められる豊かな地域社会の成熟で、私たちの活動が減っていくことこそ、嬉しい状況であると思っています。

*新図書館に期待します。

* 近代メカに鈍く、ホームページもほとんど見るできません。私の周囲にもほとんどそんな人ばかりです。老にもよく理解出来る文面理解の者が多いことをお知らせいたします。

* 公民館の会議室等を無料で利用させていただき、大変助かっております。

* 事務局的役員を置き、他からの情報を集め、若い人が入会しやすい会にしてゆきたい。

* 活動休止中です。人員不足が主な原因。設立当初の目的から、発展性がなかったため先の活動につなげられませんでした。

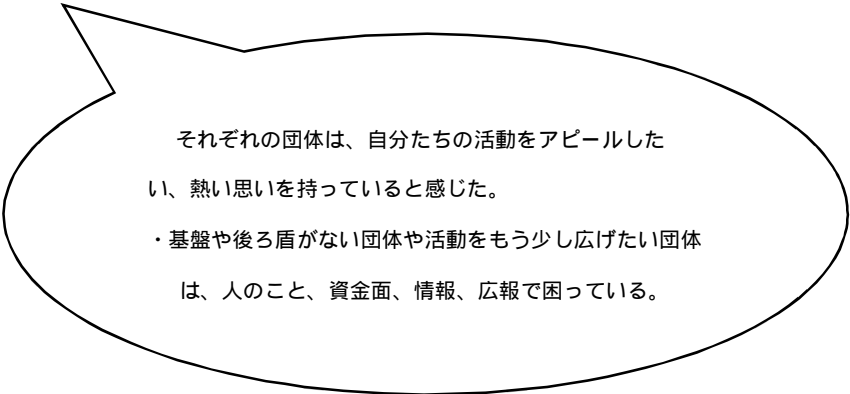
* 需要はありましたが、人員不足のため要求に応えられず、やむなく活動を休止しました。

【アンケートについて】

* アンケートが大変です。ヒヤリング等行ってもらったほうが助かります。

* 「市民活動団体アンケート調査」を画一的に行うのは無理。私たちのように「健康維持・向上&友愛」を目的とした任意団体もあるし、NPO団体のように補助を期待する団体等 多様。

* 目的別に一堂に会し、話し合い等で進めるのが良い。但し、「市」が描いた絵に導く様な会合は無用。



それぞれの団体は、自分たちの活動をアピールしたい、熱い思いを持っていると感じた。

・基盤や後ろ盾がない団体や活動をもう少し広げたい団体は、人のこと、資金面、情報、広報で困っている。